

しろはく活動記録

古地図と城の泉 第57号

相州房州海辺台場之図4枚発見

松坂城作事方、重文組屋敷修復記録

嘉永6年小田原城大地震記録

錦絵鹿児島平定双六 揚州周延

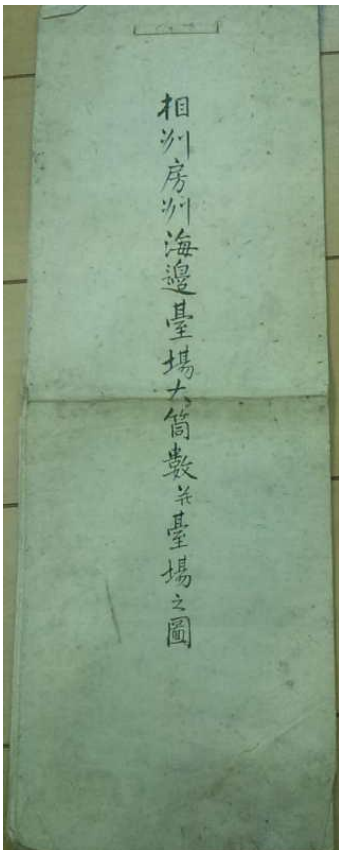
満州帝国外務局地図目録100部限

平成30年2月1日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

城郭現地調査報告及び資料調査 博物館事業報告

1・相州房州海辺台場大筒数並台場之図

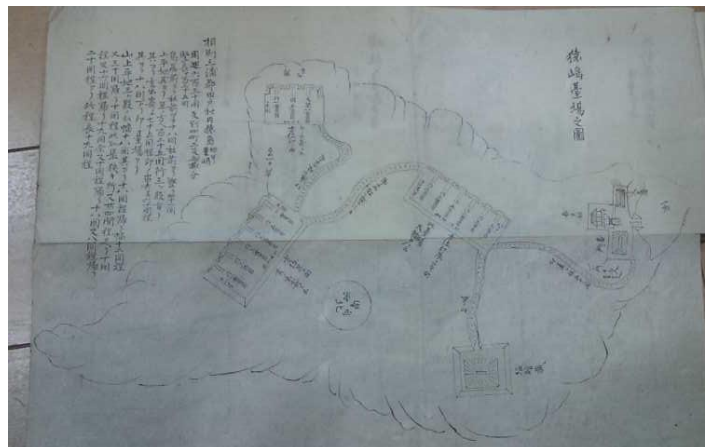


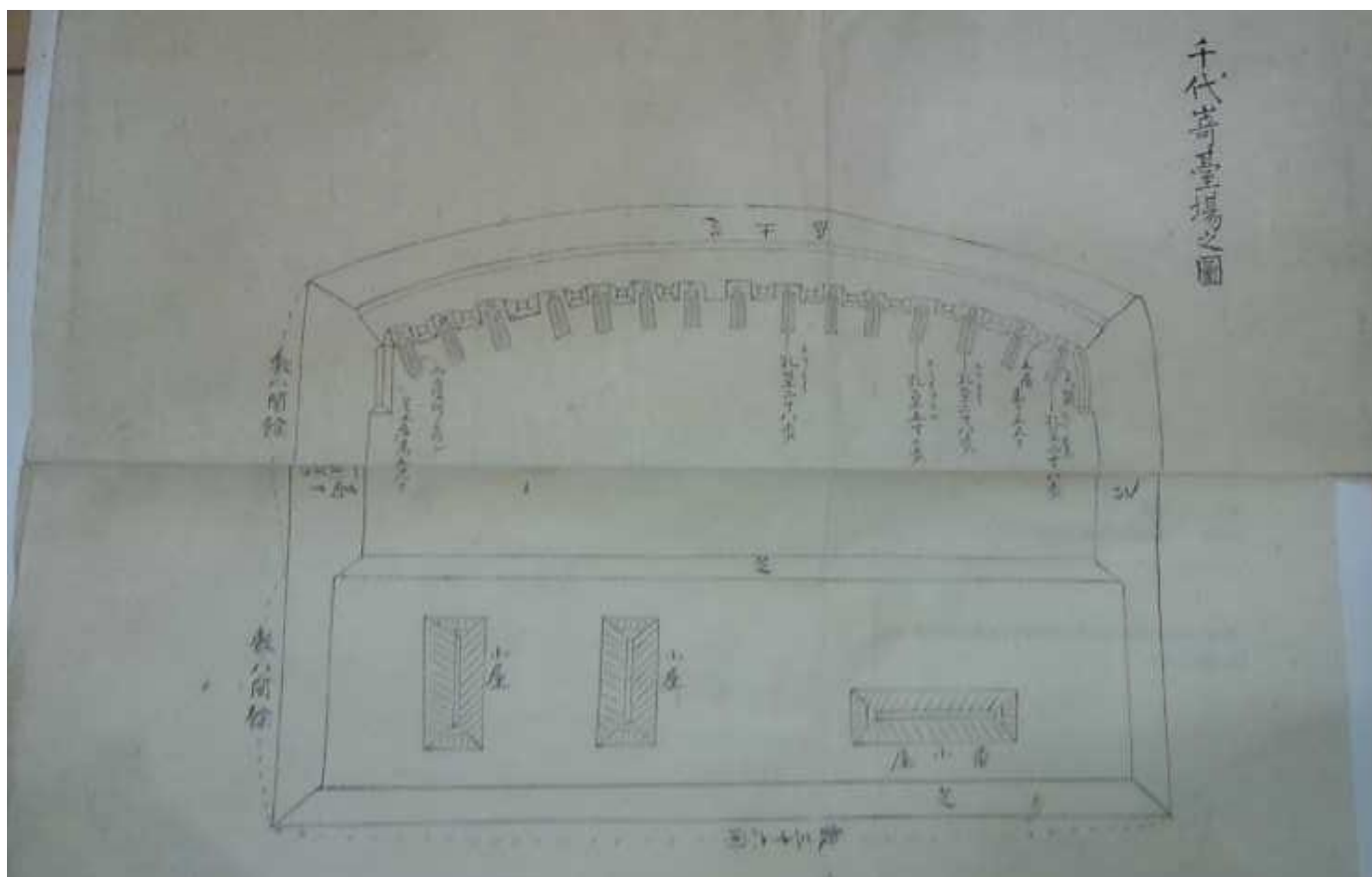
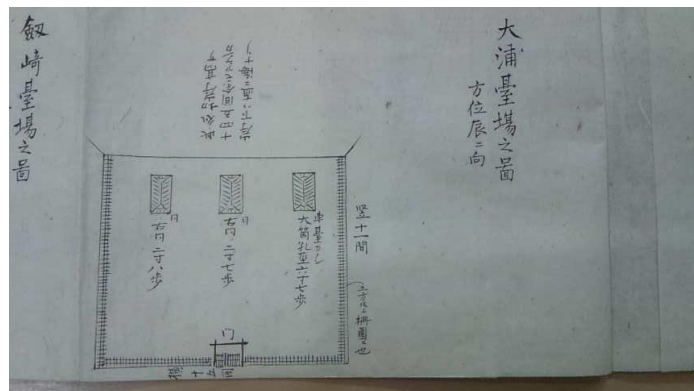
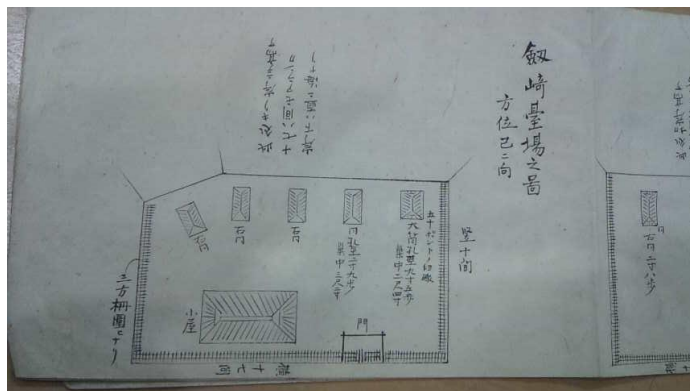
猿島台場・旗山・観音崎各台場筒合三十三挺、外に御陣屋筒・大筒、五十目以下筒、玉、塩硝、外に近頃出来三貫目筒、二貫目筒 右松平大和守様御受持場所

千代崎台場 大筒十五挺 右浦賀奉行御受持場所

平根山・鶴崎・千駄崎・大浦・剣崎・栗崎・荒崎・小坪・八王寺 右井伊掃部頭様御受持場所 井伊家陣屋記録

富津・竹ヶ岡・大房・洲ノ崎 右松平肥後守様御受持場所
猿島台場之図・大浦台場之図・剣崎台場之図・千代崎台場之図





2・森山英一先生奈良文化財研究所、平成28年度遺跡整備活用研究集会・『近世城跡の近現代』 報告書27年12月15日刊行

平成28年12月奈良文化財研究所文化遺産部遺跡整備研究室主催で発表された、研究集会報告書が刊行された。森山先生は「存城と廃城—城はいつ終わったか—」「城郭保存運動の原点—明治前期における政府関係者による城郭保存運動とその背景—」をまとめられた。明治維新以降の城跡についての利用についての研究は、新資料の発見も続き、まだまだ端緒であるが、第一人者である森山先生の報告と各地関係者の報告、討議が掲載されている。森山先生には唯一陸軍省城絵図の全貌を見ていただいた。もう7-8年に成るであろうか、御写真を拝見すると総白髪である。お元気なお姿を見て安堵した。此の時代の資料の認知度はまだまだであるが、本多静六の全国規模の城跡公園設計、吉田初三郎を始めとする大正から昭和初期の数千枚に及ぶ城下町鳥瞰図、明治から戦前までの数千枚の市街地図、まれに存在する当時の城跡現状図等、城跡絵図地図集成がほしいものである。各地の行政でも熱心に対応され、頻繁に問い合わせもいただき、対応はしている。報告書は研究報告4編、関連論文は森山先生の2編を含めて4編、事例報告7編が掲載されている。事例は鳥取・高遠・上田・和歌山・小諸・尼崎・名古屋である。

3・熊本城復興の記録刊行される。『復興熊本城』創刊号被害状況編平成29年度上半期まで

熊本市と熊本日日新聞社が熊本のシンボル熊本城の復興記録誌を刊行することになった。復旧の、復興の過程を後世に伝える記録集とのことです。創刊号には災害履歴、被害状況、これまでの経過、復旧基本方針、復旧工事、調査結果が記録されている。本紙は一部1000円で熊本日日新聞社で入手可能。長い闘いの無事を祈ります。

4・舞鶴市郷土資料館陸軍省城絵図田辺城絵図展示 2月26日まで一キャプション紹介一



田辺城

田辺城は細川幽斎の隠居城として天正期末（1590）頃築城され、明治7年（1874）には壊されました。ほぼ290年にわたって田辺の中心であった田辺城は牧野家から兵部省の管轄となりました。兵部省は陸軍省と改め明治5年「全国城郭存廃記録」を作成しました。右の絵図が陸軍省によって測量された絵図です。廃城時の様子を最も反映した田辺城図です。この絵図からは大手門が享保12（1727）の大火以来再建されなかったことや、「元学校其後県庁当時局庁」

と書かれ、明治5年当時藩校明倫館に豊岡県庁舞鶴支局が置かれていたことがわかります。

『富原文庫蔵 陸軍省城絵図』（富原道晴編、戎光堂出版）より抜粋

個々の絵図の検証作業は地元教育委員会さんでしていただいています。

5・井伊谷の膨大な資料は20年ぶりで、大河ドラマ井伊谷の龍潭寺にお納めしました。

浜松市関係者の思い、博物館資料専門店との里帰りさせたいという思いにより、井伊谷大明神家中井家資料木箱4箱と井伊直孝書状は井伊谷龍潭寺にお納めできました。関係者の努力に感謝します。ようやく1年間の大河ドラマが終了し、NHK大河ドラマ特別展『井伊直虎』展に出展、安中市歴史博物館『井伊家と安中展』出典の後、城と合戦図を除くすべての古文書、古記録が里帰りを実現しました。今後、膨大な資料の研究が進むことと期待しています。

6・お城EXPO2017公式ガイドブック発行される。

会場では気が付かなかったが、公式ガイドブックが刊行され、6頁に渡り、陸軍省城絵図11城掲載されていた。

新収集情報報告

掲載は入手順に入手後、翌日に記載しています。メモ代わりの備忘録ですので順不同です。

掲載分類は城郭図、城郭錦絵は城郭、群馬地図、資料は群馬、錦絵地図は錦絵、地図類は航空写真も地図、錦絵軍事、砲術、調練は軍事、後はタイトル通りです。

1・古絵図・古地図

東京市土地宝鑑	浅草区	金洪舎蔵版	大正2年	大型折込図多数
東京市土地宝鑑	京橋区	金洪舎蔵版	明治42年	大型折込図
東京市土地宝鑑	麻布区	金洪舎蔵版	大正2年	大型折込図
東京市土地宝鑑	本所区	金洪舎蔵版	明治44年	大型折込図
東京市土地宝鑑	神田区	金洪舎蔵版	明治43年	大型折込図
東京市土地宝鑑	赤坂区	金洪舎蔵版	明治43年	大型折込図
東京市土地宝鑑	牛込区	金洪舎蔵版	大正4年	大型折込図

東京市土地宝鑑 小石川区 金洪舎蔵版 大正2年 大型折込図

群馬県管内上野国図 東京水鳥舎江島工山 銅版色刷 明治

大東京遊覧案内図 旅行案内社 昭和14年 横田地巴

最新松山市街地図 大正14年 大淵善吉 裏遊覧案内 袋付

大日本鉄道線路略図 明治22年 八王子町川畑庄造

長州藩周布家旧蔵古地図 以下23点

兵庫県管内略図 肉筆絵図 明治26年12月調製現行警察区画

日露韓露最新地図 明治37年 育英舎

最新世界交通地図 明治34年 実業の日本附録

東亜商業地図 商業世界附録 明治43年

迅速地図2万分Ⅰ 伊勢崎町・鬼石町・高崎・藤岡町・金古・前橋・倉賀野・吉井・内藤新宿・下谷区・麴町区・大胡

明治19年號製製版26年修正34年再版20万分Ⅰ 関東10面東北3面富士2面

大日本全図・大日本台湾全図 明治29年 神服宗陽 銅版色刷

MAP OF SOUTHERN FORMOSA 台湾南部 1911年 50万分Ⅰ

越中国富山県下概測図 明治16年 木版色刷 大屋愷敏 101520分Ⅰ

兵庫県管内地図 明治13年 兵庫県 銅版色刷

兵庫県管内地図全 明治13年兵庫県明治18年 兵庫県土木課編纂 熊谷幸介出版銅版色刷

兵庫県管内地図全 明治13年兵庫県明治18年 兵庫県土木課編纂 熊谷幸介出版銅版色刷

兵庫県管内地図全 明治13年兵庫県明治18年 兵庫県土木課編纂 熊谷幸介出版銅版色刷

改正兵庫県管内全図 兵庫県庁編纂 明治27年 熊谷久栄堂 付録つき 103x144cm 銅版色刷

改正新鑄東京実測全図 明治26年 薫志堂 井上勝五郎 銅版色刷

日本輿地図 明治36年 中村芳松 鐘美堂 石版色刷

最新調査神奈川県管内図 横浜貿易新報附録 明治44年

改正山形県一覽全図完 佐藤周蔵 明治12年 銅版色刷

神戸市全図 兵庫県御編纂 銅版色刷 明治24年 益田謙三郎製図・山川鶴吉・船井文発行 4色刷

神戸市全図 兵庫県御編纂 銅版色刷 明治23年 益田謙三郎製図・山川鶴吉・船井文発行 3色刷

大日本国全図 明治13年版権届24年出版 地理局地理課 寛政伊能図に地理局測量課成果 銅版色刷 162x152cm

大日本海陸里程旅行全図改正府県管轄表 明治31年 奎暉閣蔵

東京から日がえり名勝案内図絵 東京旅行界社 昭和3年 春日雅雄

以上23点周布家旧蔵

丹波国大絵図全 木版 寛政11年1799年 大野貞利

白川全図 彩色絵図 白河城・棚倉城・須賀川町・浅川町・石川町・長沼町・小野仁井町・守山町

大垣市地図 写真12図・戦前

金刀比羅山全図 木版色刷 金花堂製

埼玉県管内里程図 明治34年 埼玉県庁編纂 中村朝次郎

東京都電切符路線地図入 36枚 東京市電気局

金沢新市街図 大正9年 大淵善吉

姫路市街1万分Ⅰ 大正2年実測 野澤謙輔

勢州松坂之図 明治26年火災調有 肉筆3000分Ⅰ 1302戸焼失

有馬名所案内 明治31年 川崎巨泉

甲府市勢一班 昭和5年 市役所 甲府市全図

鶴岡町大字檜物町字檜物町全図 一分一間 明治29年 彩色絵図 佐藤宗辰

所沢町明細図 3000分Ⅰ 戦前 刊記無

桐生市略図 12000分Ⅰ 昭和4年 市役所

信州川中島合戦陣取略絵図 臨江斎画 版元松屋栄助 木版

松本市全図 大正8年 松本書籍商組合

信濃飯山町パノラマ地図・飯山町商工勢及商業会員一覧表 飯山商業会 戦前

横浜市水道誌全 明治37年 非売品 水道局 大型折込図12枚

欧版アジア図 銅版色刷 22x25cm 額装

熱海梅園之図 明治21年 木版色刷 熱海横街日吉屋十四郎刊 靖之光一竹宗画

大垣市 常光鳥瞰図

訂正再版臺灣全図 明治28年 小宮寛制 銅版色刷

大広島市街地図 昭和4年 丸岡大吉 廣文館

信濃国絵図全 長谷川雪提画 禁売買 木版色刷 210x100cm

地図絵葉書 日本海中心時代来る北日本汽船・信濃川改修大河津分水工事附近略図・見付宿・世界地図・帝都消失区域・産業と観光の大博覧会金沢鳥瞰図2種・平和祈念東京博覧会鳥瞰図・坂出航路・富山蜃気楼・北海道農具共進会展場・箱根山総地図・世界一周大飛行・大阪毎日新聞分布図・日満連絡幹線・新潟県穀物検査場・相模原陸軍病院・北海道産業組合大会・新大東京区分図・浅川御陵全図・旭川兵事記念館・東京中央放送局聴取感度略図・日本海航路・東京災害地図・黒部鳥瞰図・北海道協賛会・沼津市熱海線全通祝賀会・日本海大会戦対馬海峡・奥羽連合共進会・寄国祝・寺泊築港工事平面図

2・古典籍・古記録

神都名勝誌 全6巻7冊 明治28年 神宮司庁 木版絵入本

豊太閤真蹟集 東京大学史料編纂所編 限定800部 定価20万円 東京大学出版会 昭和13年刊昭和51年復刻

土佐藩九代藩主山内豊雍書状 松土佐守花押

常山紀談 全25巻12冊揃 写本 明和7年 戦記

松茸山大権現略縁起 越之後州頸城郡五十公卿布川之庄松野山惣鎮守松茸山大権現略縁起 寛文4年1664年 松茸山別当林蔵寺 写本

伊達家由緒之伝 木島彦七郎 写本 嘉永6年1853年 新清館玉之

盛長私記 巻32～41題箋は1～5と記す 写本 阿津賀志山合戦落城・奥州平泉以下鎌倉記録 幕府御家人安達盛長記録

元就様御書隆元様元春隆景御請共 4通 36x730cm 複製刊記無軸装美

3・印刷資料

4・錦絵・引札・双六・絵葉書・古写真

一立齋広重一世一代江戸百景傑作集 昭和47年 共同通信社開発局 40図

錦絵東京開化名景競よろいばし 国政 大判

錦絵東京名所ノ内第八号人形町通り水天宮真景 幾英 大判 明治22年

錦絵東京開化名勝新橋鉄道 房種 大判 明治8年

錦絵東京萬代橋之写真 幾英 大判 明治11年 2枚

錦絵東京開化名景競品川蒸気車 国政 大判

錦絵名将四天鑑小多春永公 辰川左近将監・真柴久吉・芝田辰家・武智光秀 孟齋芳虎

錦絵義経十九臣 国芳 三枚続き

錦絵東京名所浅草金龍山從境内向島隅田川之景 広重 三枚続き

木版燐票集 昭和6-10年 416枚 小田秀一他

5・軍事資料・武器武具

一海上自衛隊幹部学校刊行部内資料一

西方軍事史一戦争実施方式の歴史とその西方社会との関係一 43・5・27 200部限定34番 幕僚班長防衛部長印

一八一二年の戦争に関する海洋力第一巻・二巻 50・3・1 115部限定50番

海軍戦術論マカロフ著其一・二 露国太平洋艦隊司令長官海軍中将マカロフ原著 60部限定33

兵術要論ジョミエ著 60部限定18番

海洋力史論 海洋力のフランス革命及び同帝国に及ぼした影響 1793年～1812年第一巻・二巻 150部限定20番 47・3・21

西方社会の決定的戦闘及びその歴史に及ぼした影響第二巻～六巻 5冊 47～49年 限定150部

海洋力史論一歴史に及ぼした海洋力の影響一第一巻・二巻 限定120部26番 45・12・10

James cable gunboat diplomacy 48・3・1 英国戦略研究所研究要員ジェームス・ケーブル著翻訳研究部長

Battles by sea 271頁

水中音波論文集第一集 43・4・30 第一術科学学校気象科 海洋参考資料監部課程用

駆逐艦バンス事件 51・3・31 艦艇長講習資料 海上訓練指導隊群

海軍ロジスティックス・その2 海上自衛隊第一術科学学校統率科 200部限定 42・10・1 甲法通信教育参考資料

重巡最上 74x98cmポスター6枚

大坪流手縄目録秘伝書 写本

貫心流兵法伝規之巻 多田満中・源義朝・義経・大江維時・今出川鬼一法眼・奥州佐藤秀衡・泰衡・由利正清・毛利家完戸家俊・河野大蔵・秀吉予州攻め 兵法十位伝規之巻 司箭末流本国予州生国芸州広島之住松平安芸守綱長家士築山斎前万里小路大納言雅房四男継他家肥後太守加藤清正一家加藤民部承政章山根大蔵正満花押 文化九年 加藤正右衛門殿

貫心流剣術心明之巻 河野通時花押朱印 文化9年 加藤正右衛門殿

貫心流居合拳法骨砕之巻 居合九箇詰合 河野通時花押朱印 文化9年 加藤正右衛門殿

剣刀心鏡之巻 河野通時花押朱印 文化9年 加藤正右衛門殿

貫心流剣術決要之巻 河野通時花押朱印 文化9年 加藤正右衛門殿

貫心流剣術離静誠位之和淡 山根大蔵正満花押朱印 文化9年 加藤正右衛門殿

貫心流兵法河野大蔵所伝之家秘 河野通時花押朱印 文化9年 加藤正右衛門殿

錦絵我大斤候清軍ヲ撃破ス 年光 明治27年

錦絵軍法八陣略図 貞秀 三枚続き

新銃射放論完 安政四年 赤松清次郎譯 原書砲術手引・砲術理學術学・携持兵器用法・携持銃射放教諭 1855年 図版1・2・3折込ミニイエ銃解放ノ真図和蘭テ手ヲ以テ計ル 木版

錦絵鹿兒島平定双六 橋本直義・揚州周延 福田熊治郎 22駒



軍事文献 自衛隊VS世界の軍事力・日本の兵器100・

6・城

全国城パンフレット179点 お城expo2017配布 パンフレット言っても、近年は非常にレベルが高い、特に中世城郭が研究者から観光客まで対象を広げられている。50年前には考えられなかった。パンフレットに縄張図や鳥瞰図が掲載され、立派な資料である。たとえば、岩櫃山周辺ガイドマップ・中津城攻略マップ・真田氏時代の沼田城下町・浜松の城跡見どころマップ・城館ガイドマップ（中津）・国指定史跡苗木城跡・続日本百名城津城跡・国指定史跡月山富田城跡・可児市山城攻略図等出色の出来であった。これまで述べ4千から5千回城跡を見てきたが、近年の変貌には驚かされる。2回訪れて、変化が読み取れなければ、自ら進歩していないと考えていたが、近年の整備事業による、いい意味での変化に追い付かない。

賤箇岳紀卷之第四 雒陽書肆柳枝軒蔵版

越後古城録全 上杉氏譜・木版2図謙信・村上義清・長尾政景・本庄・斉藤・甘粕・宇佐美・直江・新発田・柿崎・鬼小島10将絵図 春日山城・雷城・糸魚川城・五分局城略歴・94城主一覽
尾張国清洲城 平成9年 近藤光賢 手づくり横本 附図16頁・第1章から第11章になる原稿と思われるが、刊行されたかどうか不明。筆者も存じ上げない。

相州房州海辺台場大筒数並台場之図 別記

山城本図 山城とあるが3重輪郭式平城絵図である。

新制平陽城図 6城絵図 文政10年1827年 青沼舛正門人兎島篤心図之

三差十城守城之巻合冊 三差十城 延宝三年1675年文政10年1827年 伊賀風山子武寛著小島修正写 城絵図30城 **守城之巻** 延宝四年1676年伊賀風山子武寛 **行軍経路之定法** 伊賀風山子考 延宝5年1677年文政10年兎島修正写

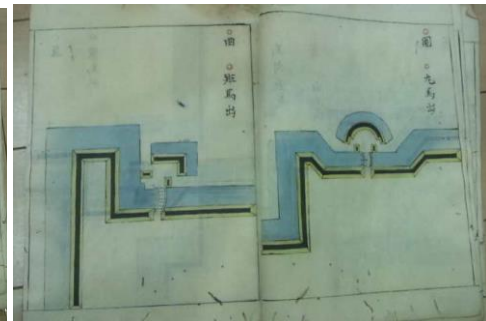
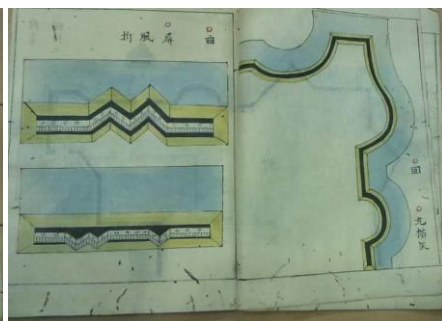
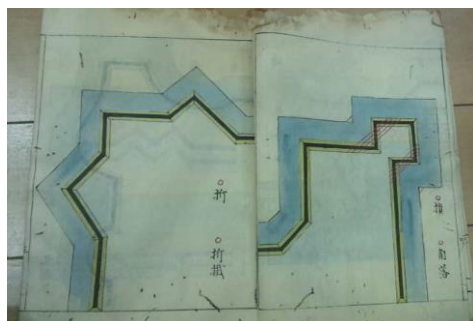
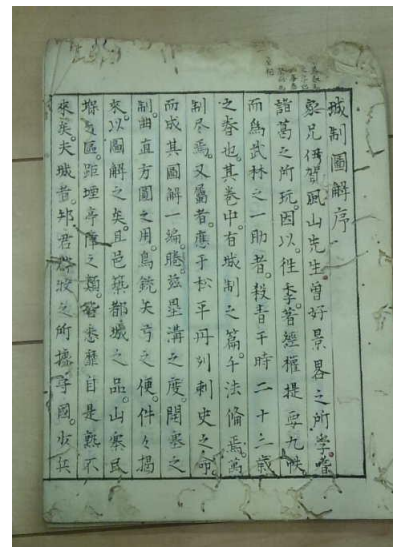
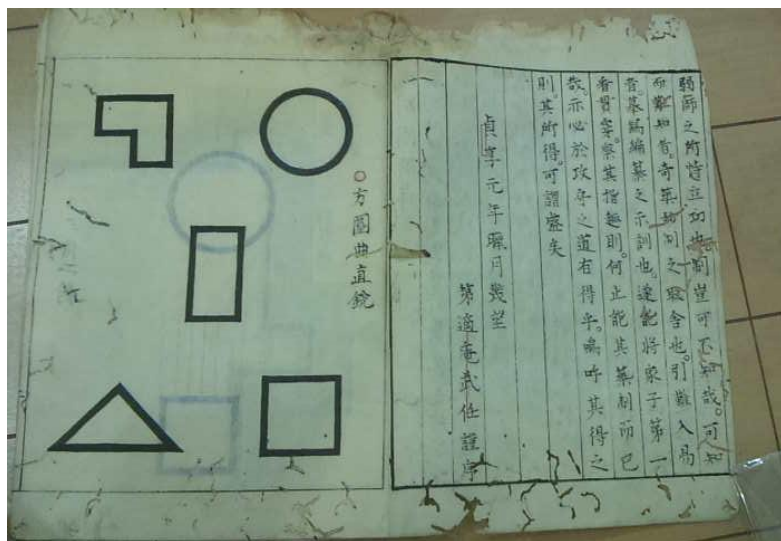
松坂城作事方講金借用担保及印鑑明細書・重要文化財御城番屋敷新築記事 西岸江村 比左古文庫 文久三年亥十月御作事筋講金□借賃物銘々印形□張 西岸江村惣代、庄屋等五名黒印 橋本弥七郎殿御取次 具体的な作事内容はないが、屋敷、建屋、畑地とある。文久3年1863年松坂城南東三の丸に新築された組屋敷と思われる。松坂御城番長屋として重要文化財に指定され、平成20年修復工事が完成している。

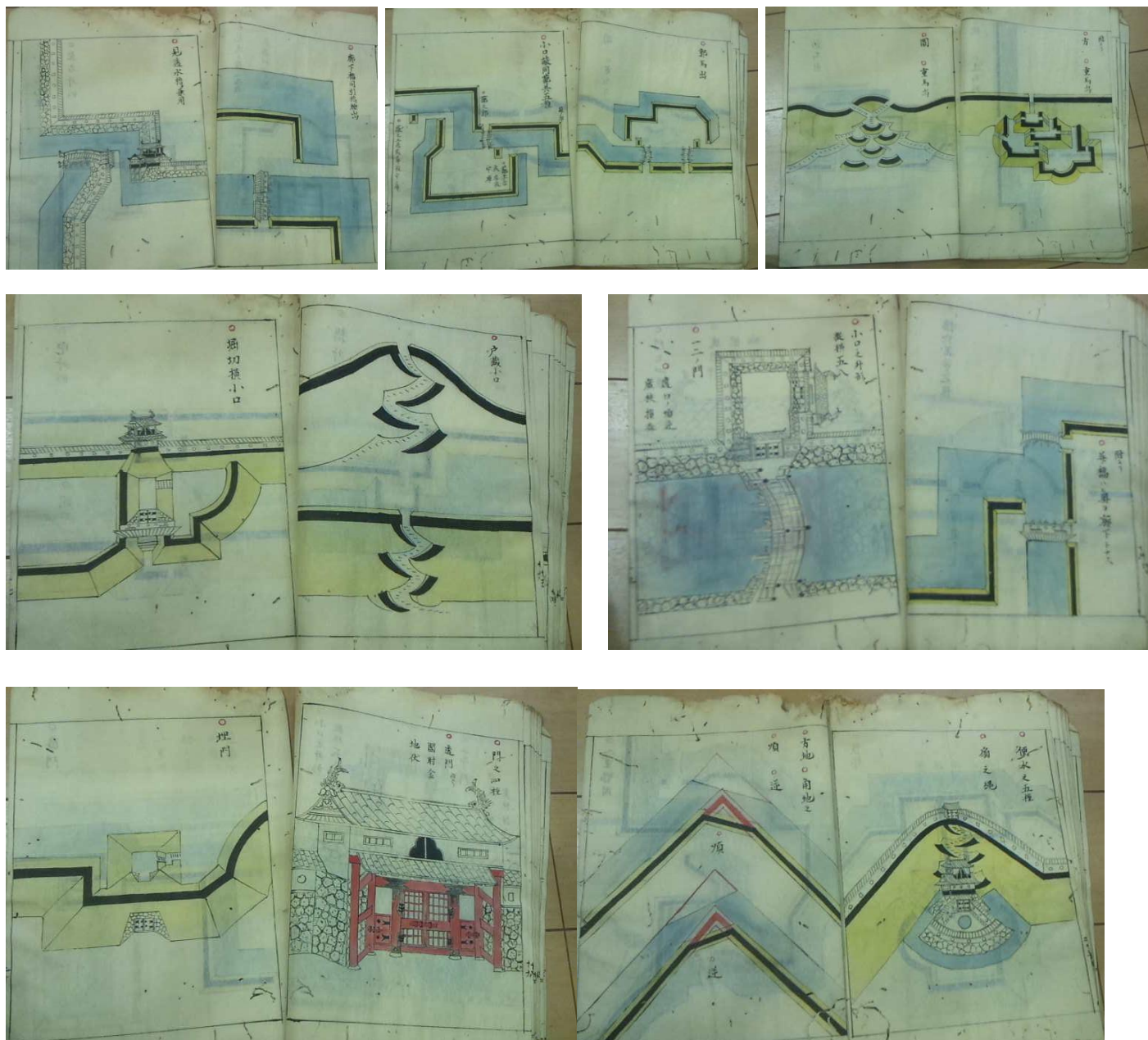
組上錦絵伊賀越敵うち 新ぱん大組上 京都烏丸墨小板 全面に伊賀上野城3層櫓4基

肥後象眼熊本城宇土櫓 光助作 昭和62年熊本商工会議所

富山城下町絵図 彩色絵図 52 x 92 cm

城制図解 貞享元年第適庵武任序伊賀風山子 文政10年写青沼舛正第兎島修正 47城郭パーツ絵図収録





嘉永6年相州小田原之城下2月2日3日兩度之大地震二間潰家破損等書立写 229 軒御家中屋敷

潰家・80棟屋御家中徒士並足輕同所・外曲輪番所2ヶ所取潰・御本丸北多門御櫓潰落・同所北多門半潰・同天守大破・渡御櫓半潰・鉄御門並左右石垣半潰・二之丸表御門並番所半潰・二之丸御用米蔵6棟半潰・同所御家形半潰・同所2階御櫓大破・同所午御櫓大破・銅御門渡御櫓半潰・住吉御門半潰・馬出し御門大破・同所中仕切御門大破・同所2階御櫓大破・同所中仕切御門大破・御条壺曲輪御番所御門凡大破・南御門大破・同所東之方二階御櫓大破・同所西之方同所・半田口御門御番所御門凡大破・三之丸二階御櫓大破・大手渡り御櫓大破・同所御番所潰・同所冠木御門大破・箱根口御門渡り御櫓御番所凡半潰・同所冠木御門大破・濱手口御門大破・諸稽古所之内集成館潰・同習書場潰・劍槍場潰・同所土蔵2ヶ所潰・御用屋敷長屋凡一曲輪不殘半潰・御普請小屋場長屋破前土蔵凡半潰・右之外御城内御本丸二之丸三之丸凡瓦塀大大凡大破潰 町方之分省略

錦絵瓢箪軍談五十四場 芳艶 第四此下宗吉割普請破損をおさむ・第七桶狭間合戦稻川氏元討死・十六佐々井京蔵討死・十八延受藤助主君数家の馬印を取返す・二十五四方伝政兵衛本能寺の塀重門を打碎く・四十一英雄勇名を賤ヶ岳にとどむ・

パリ要塞古地図 複製 額装

三大手門江  **仰出書** 伊勢国津城記事 大手御門定大参事・覚監察・火事之節覚大手御番所・庶務方・大参事・覚監察

諸士城攻武功目録・諸士籠城武功目録 組付之侍・鉄砲大将・弓大将・槍大将・旗奉行・使武者・六奉行・小荷駄奉行・遊軍大将・組頭之侍以上城攻心得

城郭文献 仙台城下絵図の研究昭和11年・金山城跡月の池・始動江戸城天守閣再建計画・全国山城サミット朝来大会・江戸城天守寛永度江戸城天守復元調査研究報告書・くまもと元氣ばい新聞4種・巨大山城八王子城精密ルートマップ2016版・乱世八王子城・八王子城今昔物語絵図・滝山城戦国絵図・平成14年度史跡岡城跡保存整備基本設計報告書・近世城郭の近現代奈文研・物と人間の文化史9城・15石垣・東海の城物語・姫路城案内・八幡城ものがたり・江戸と江戸城・復興熊本城創刊号・今帰仁城跡発掘調査報告Ⅰ・織豊系陣城事典・大阪府中世城館事典・真田幸村と真田丸・秀吉の御所参内聚楽第行幸図屏風・小田原城三の丸東堀・史跡七戸城跡北館Ⅵ環境整備・史跡山中城跡・史跡山中城跡Ⅱ・八戸城跡Ⅰ三八城公園整備発掘調査報告書・史跡上之国勝山館跡整備事業報告書Ⅰ客殿跡周辺地区調査・朝日山城跡氷見市・富山県福岡町中世城館調査報告書・松倉城堡郡発掘調査報告Ⅰ魚津市・田中城跡発掘調査報告書二ノ丸・県指定史跡阿尾城跡文化財調査中間報告書氷見市・菅谷館跡・千葉県富津市金谷城跡・浦城跡大宰府町・重要文化財二条城修理工事報告書第5集・第6集・

城絵葉書 津川麒麟山狐尻古城跡・吉見松山城跡・佐沼名城鹿ヶ城趾・敦賀金ヶ崎城趾ノ碑・釧路アイヌ城址御供山・岡崎旧城址・北越名勝田上護摩堂山古城趾ノ景・忍城址碑・川越城趾一部本丸御殿・小仏城趾より陣場山の遠望・佐和山石田三成の城趾・彦根城2種・熊本城2種・松江城・岐阜古城趾天守閣・大垣城・岡山城・東京遷都50年奉祝博覧会彦根城・和歌山城天守閣・高島公園入口城跡・鵬城址を望む・名古屋城・姫路総社門前ノ橋(土塁)・和田倉門・青葉城天守台?・伏見桃山御陵地万畳敷・浜離宮・豊国廟・赤穂城大手門ノ旧蹟・和歌山公園動物園・姫路城南練兵場・彦根八景園・東京府下平山城ヶ丘小松園多摩の里・山形城南練兵場・津山旧城西面図・津山鶴山城・

購入見合わせ 古城山御用留小牧山31500円出張中に売り切れでした。文政9年から万延2年古城山守留め書き7cm・

7・群馬県史料

最新群馬県全図 昭和11年 読売新聞附録

大正14年2万分Ⅰ高崎周辺4面

群馬県交通産業大地図 昭和8年 群馬県交通産業大地図刊行事務所 4面内東北欠

8・その他

明治七年生蕃討伐回顧録 大正9年 非売品 落合泰蔵

官制及府県郡市町村制 明治24年7月27日勅令 371頁

景周先生小著集他 富山藩・総曲輪懷古館・前田利家物語・北陸の騒動・駿河国雑誌・前田侯爵家御蔵器入札目録・日本伝説集・加賀藩御定書前編後編・東京肥料史・武士道の復活・演劇の本質・改正三河後風土記・重訂越登賀三州志・

庄司浅水著作集全14巻14冊 書誌学

あとがき

1・のどかな正月はプライベートだけ？仕事は過労気味でした。

子供や孫が都合で12月に来たため、プライベートの正月は快晴の中、快適な静かな日和でした。ただ、仕事は正月というに極めてハードで古書同好会の目録が年末30日に出たため、31日は終日、数10通の注文FAXが鳴りっぱなしで一日追いかけられました。受注は正月明けの20日ま

で続き、1回目の荷出し、梱包請求が9日、引き続き10日は東京ビックサイト骨董ジャンボリーの準備、11日から14日は東京への移動と展示会、同好会の出荷は帰宅後15日から20日となる。又、この間、新たに始めた日本の古本屋サイトからの発注が野別幕なしに入るため、そのたびに梱包、送料計算、連絡、入金、発送とありがたい悲鳴です。ヤフオクの入札も眼が離せません。落札すれば、送金、入荷、入荷連絡と楽ではありません。今回の骨董ジャンボリーはいつもながら平和島の倍の駒取をしているため、大量の世界地図、日本地図、中国台湾朝鮮地図、東北地方、北海道地図を数100枚展示即売の予定、江戸、明治地図が中心となります。又、砲術資料は井上貫流以外は整理しましたので、軍事地図、石版、砲術秘伝書を出します。錦絵はスペースの関係で戦争版画以外は取りやめます。代わりに江川坦庵や名家書状を出します。前回も三條実美書状等が好評でした。年明けには大量の井伊谷古文書、井伊直孝書状をまとめて、井伊谷龍潭寺さんに里帰りさせることが出来ました。浜松の関係者の熱意に感謝です。日本で最高の所蔵場所を得たと思います。

年賀状にも翻弄されましたが、50年近く、城仲間の年賀状の多くが、小生も若いころしていたように自ら調査された城跡の縄張図をお送りいただく。すべて保存しているが、癒される一方、近年高齢化とともに、さすがに減少した。今年は池田光雄甲斐古渡城・石川浩治犬居城・三島正之信濃伊勢崎城・高田徹蟠値□城・関口和也碓氷峠の陣城・坂井尚登真田丸でした。さすがに、近年は近況情報や海外の城めぐりに変わっているようです。

2・東京ビックサイト骨董ジャンボリー日本最大の骨董市参加

今年も中国台湾等海外からの来客やはるばる鹿児島といった国内のファンのみなさんが来場された。初日は泰山教の拓本や八王子の町並絵葉書、ドラえもののセル画といった雑もの、2日目は江戸期の高額の素晴らしい日本地図をアメリカの方が、大量に展示した鉄砲秘伝書を常連のコレクターが、最終日は中国や台湾からこられてまとめて地図を、鹿児島の方は西南戦争の錦絵を、火縄銃は積めなかったが、砲術資料は入手困難な大砲絵図や譯本の多くを公開した。





3・日本の古本屋サイト本格参戦

全国古書籍商組合連合会が運営するサイトに日本の古本屋があり、全国1000店に及ぶ古書店が参加し、登録本数数100万件を誇っている。資料探求の宝庫である。これまで、古地図と錦絵の販売は東京ビックサイト骨董ジャンボリーと平和島骨董市で世界の顧客に提供しているが、国内の北海道、九州、関東以外の顧客が中途半端で来場が少ない。古書同好会目録は日本全国から発注いただくが目録発送後半月の期間である。たまに1年前の目録で注文されるがまず、出てこない、出せない。今古書店の大半が店頭販売ではなく、ネットを利用されている。この間も新潟に依ったら、新潟市で店頭開業している古書店は1軒もなかった。過去60年古書店めぐりで全国から世界まで探訪した身からすればさびしい限りである。確かに調査のほとんどはネット検索で終了し、本はいらない。生き残るのは専門店と新古書店のみといえる。古地図と城の専門店、博物館資料限定で展開しているのは、個人営業の限界でもある。長年コレクターで顧客を持たない新規事業者にとって、実績のある骨董市や目録は天啓と言える。しかし、5万点に及ぶ城郭文献や古地図、錦絵が目標の5年間75歳までにさばききれない。そこで、皆さんに教えていただき日本の古本屋に参戦した。まだ、買う立場で参加したことはないが、登録した翌日に注文いただき、書式が出来ているため対応が非常に速い。発送もほとんどの資料が郵便局のレターパックライト360円の封筒に入れるだけで、発送の記録も残る。ただ、此方は貴重書、一点ずつ、丁寧に入力し登録するため時間がかかる、数10点入れると疲れてくる。現在登録は500点である。体力と気力の限界を感じつつ、井伊谷の資料に続いて、会津若松城下絵図屏風の里帰り、さらに全国の資料のあるべき地域への里帰りを模索している。幕府鉄砲方与力井上貫流砲術資料や火矢筒、陸軍省城絵図124枚、三春藩絵図方村絵図600枚も何れはしかるべき機関に一括納入したい。

発行所

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

379-0109 群馬県安中市秋間みのりが丘5-73

携帯電話 090-2722-4689(しろはく)

FAX 027-315-4689(しろはく)

Eメール

shirohaku@kym.biglobe.ne.jp

ホームページ

<http://www.shirohaku.com/>

ミュージアムショップ 群馬県古書籍商組合加盟

博物館資料専門店

古地図と城 古書肆 城郭文庫

代表

富原道晴

追記1月25日

1・上海地図

最新上海市街地図 昭和七年 日下伊兵衛

上海最新地図 非売品 引札

2・満州帝国外務局地図目録 100部限定42号

いわゆる外報図目録である。満州帝国の元号康德7年1940年2月末現在。極秘。

地図著作者は露軍参謀本部地勢司・満州事情案内所・南満州鉄道・関東局・民生部警務司・東鉄経済調査局・満州国軍政部・民政局地方司・民政部・治安部参謀司軍事課・東亜産業協会・国務省統計処・満州拓殖会社・露軍陸軍測量員・吉林民政司署・哈爾濱航政局・北満経済調査局・哈爾濱航務局・東三省陸軍測量局・黒龍江省巡按使署・首都警察庁・関東軍司令部・軍政局・外交部等

地図内容

満州国・満蘇国境・満蒙国境・ソ連邦・満鮮国境等

